

目的：前回報告と同様であるが第6報(第31回総会)の緑色野菜と料理の組合せ結果を性年齢別に検討し嗜好関係を明らかにする。方法：調査期間、地域、対象は前回と同じ。結果：性年齢別にみて緑色野菜を使った料理の嗜好状況は第1表に示す通り(1%以下の危険率で有意)可食者率および嗜好値は若年より高年が高く、またこれらの最高値を示す者は可食者率が女高年嗜好値が男高年であり、このことは調理法による結果(第5報)と同一であった。可食者率の高い料理をグループ別にあげると若年はいずれもちしゃ類(なま物)を使ったサンドイッチで男90%女99%、高年はいずれも三葉の茶碗蒸しで男91%、女92%であった。嗜好値の高い料理は女高年;ほうれん草のごまあえ4.17、女若年;ちしゃ類のサンドイッチ4.07であり、また低いのは女若年;せりのみそ味の鍋物とねぎ類のマヨネーズソースあえ2.76であった。調理法別では漬物が最上位でその可食者率が女高年98%、男高年82%であり嗜好値はそれぞれ3.78、3.82であった。また最下位のものは男若年;酢の物あえ物6%、3.12であった。

第1表 緑色野菜を使った料理の嗜好状況 (性年齢別) りのみそ味の鍋物とねぎ類のマヨネーズソースあえ2.76であった。調理法別では漬物が最上位でその可食者率が女高年98%、男高年82%であり嗜好値はそれぞれ3.78、3.82であった。また最下位のものは男若年;酢の物あえ物6%、3.12であった。

嗜好段階	非常に好き	好き	好きで嫌いではない	嫌い	非常に嫌い	可食率%	嗜好値
男若年 (15~29)	ちしゃ類 サイメ 26	ちしゃ類 サイメ 40	ほうれん草 うしあじ 48	ねぎ類 酢の物 22	春菊 素揚げ 10	74.83	3.29 (0.21)
男高年 (31~60)	ねぎ類 焼き 25	ねぎ類 焼き 49	ほうれん草 うしあじ 36	ほうれん草 湯豆腐 15	にら パン焼き 5	75.32	3.60 (0.20)
女若年 (15~30)	ちしゃ類 サイメ 35	ほうれん草 茶碗蒸し 44	ひよこ豆 たまごせ 51	ねぎ類 湯豆腐 27	にら 煮ひし 11	73.96	3.28 (0.28)
女高年 (31~60)	ほうれん草 ごまあえ 34	三葉茶碗蒸し 52	ひよこ豆 たまごせ 42	ねぎ類 湯豆腐 14	にら 卵とじ 6	76.07	3.56 (0.22)
	ちしゃ類 マヨネーズ 34	ほうれん草 ごまあえ 43	ひよこ豆 煮ひし 50	せり 湯豆腐 25	にら たまごせ 10		
		三葉茶碗蒸し 24	ピーマン 天ぷら 51	ひよこ豆 煮ひし 41	にら パン焼き 14		